

## はしがき

国立学校財務センターでは、国立大学の設置形態の検討に資するため、平成11年7月以来、「大学の設置形態と財務システムに関する調査研究」を実施している。

調査研究は、「設置形態の国際比較研究」と「財務システム」の2チームに分かれて行い、その結果を研究委員会でさらに検討する方式を進めてきた。その成果は、国際比較研究については本年1月「大学の設置形態と管理・財務に関する国際比較研究－第一次中間まとめ－」として公表したところである。

財務システムの研究については、問題点、論点の整理を一応了した段階であるが、国立大学法人化の検討が、文部省および国立大学協会を中心に本格化してきたことを考慮し、とりあえずこれまでの成果を「国立大学財務システム改革の課題－中間まとめ－」として取りまとめ、参考に供することとした。

この時点で、この重要な問題について一応の中間的取りまとめができたのは、研究にご参加いただいた研究者、専門家の皆様のご尽力の賜物であり、深く感謝申し上げたい。

平成12年11月1日

国立学校財務センター所長 大崎 仁